

# 認知症とは…

岐阜市民病院 認知症疾患医療センター 犬塚 貴先生にお伺いしました



認知症 <病的な状態>

認知機能障害  
(中核症状)



- ・覚えられない、思い出せない
- ・言葉が出てこない、人の話が理解できない
- ・集中できない、注意が散漫になる
- ・段取りをつけて物事を進めることができない
- ・その場の状況や周囲への気遣いができない
- ・道具をうまく使えない など

本人は戸惑いがある

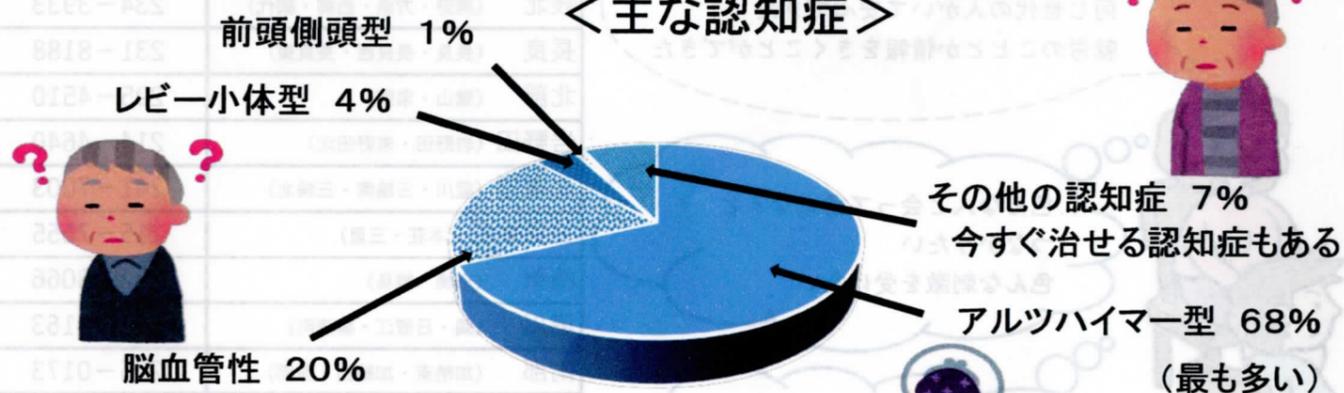
日常生活の自立に  
支障をきたす

周囲の人の理解と  
支援が大切です！

認知症500万人以上！  
誰にでも起こりうる

65才以上で約6人に1人

<主な認知症>

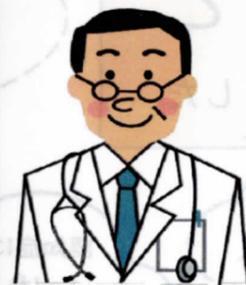


軽度認知障害(MCI)

[認知症予備軍]500万人

(池嶋、朝田:老年精神医学誌 2014)

## 認知症初期から病院受診につなげるメリットとは？



- ◇病気を理解できる時点で受診し  
本人と家族が少しずつ理解を深めていけば  
生活上の障害、その後のトラブルを減らすことも可能
- ◇治る病気や一時的症状の場合もあるので  
診断を受けることが大切
- ◇薬物治療の早期開始によって、軽症の時間をながくできる
- ◇若年性アルツハイマー型認知症では  
配置転換などで職場の継続が可能な場合がある

## どうやって本人へ受診を勧める？

『健康診断(または高齢者健診)に行こう』

『脳梗塞を調べてもらおう』

☆家族、特に孫からの声かけが受診に繋がりがやすい



## 受診の際、医師にどのようなことを伝えると良い？

『単なるもの忘れ』だけじゃなさそうだという説明を  
いつからどんな事が起きて、何に困っているのか具体的な  
エピソードを伝えられると良い

例えば…足の出が悪い、ボーッとしていることがある、迷子になりか  
けた、黙って家を出ようとした、転びやすい、排泄の失敗、買い物でのト  
ラブル、調理ができなくなった、家の中の整理や掃除ができなくなった、  
財布や通帳などが何度もなくなる、リモコンや家電が使えなくなった、も  
の盗られ妄想、運転でこすった、ぶつけた、痩せてきた など

これまでの病気や服用している薬  
この半年で症状は進行したのか など

まずはかかりつけ医に  
相談してみましょう



認知症地域支援推進員 アルツハイマー月間検討グループ  
令和2年7月作成



# みんなに知ってもらいたいこと

認知症と診断を受けたご本人やご家族にお話をうかがいました

前は認知症になったことを知られたくなかったけど近所の人に話して楽になった  
助けてもらったこともある

介護している自分が倒れたらどうしたらいいんだろう…  
介護者が元気でないとね

周りの人が話を聞いてくれて  
助かったわ

初めて「認知症」と診断された後  
今後どこに相談したらいいのか  
何をしたらいいのか  
教えてもらえるとよかったな

認知症になってもできることは  
いっぱいある  
どうしたいか、何がしたいか  
本人にきいてほしい

認知症であることをまわりの  
人に色々言われても  
「自分は自分」と思っている

みんなと話ができたり  
外に出ることがうれしい

他の家族の協力や理解  
があることや、共有できる  
ことがとても大切

ホッとする時間がほしい

認知症のことを  
勤務先に知ってもら  
うことは大切

「若年性認知症」…  
若くても認知症になる人が  
いることを知ってほしい

認知症の初期の段階で、どこに相談して  
いいのかわからなかった  
これからどうなっていくのか不安だった

つどいや認知症カフェは  
話せるから大切なところになっ  
ている

認知症の症状が  
進行してからではなく  
「今」を知ってほしいな

まわりの人が話を聞いてく  
れて救われた  
思いを吐き出すことができ  
ることで自分を元気に保つ  
ことができる

「どう声をかけていいかわからない」と言  
われるけど普通に「最近どう？」て声をか  
けてくれればいいよ

インターネットでつな  
がることもできるけど  
やっぱり地域ともつな  
がっていたい

認知症の当事者や家族が集  
える場所が色んな所にあると  
いいな

介助しながら食事しても食べた気がしない  
一人で食事をしたり、呑みにも行きたいと思う  
でも、それでも自宅で介護したいと思っている  
妻が元気であることが、自分の元気につなが  
っている

他県に若年性認知症の集いがあって、  
同じ世代の人がいて安心できた  
就労のこととか情報をきくことができた

認知症の人と家族の会の  
1通のはがきに救われた  
ひとりじゃない…

色んな人と会って色んな人と  
つながりたい  
色んな刺激を受けたい

介護者は心配やストレスが積  
もって爆発してしまう  
いつの間にか疲弊してしまうん  
だと思う

認知症になっても社会貢献したい  
本人のことができる環境が  
あるといい



## \*相談先\*

\* 認知症疾患医療センター

岐阜病院	247-2118
黒野病院	234-7038
岐阜市民病院	251-5871

\* 岐阜県若年性認知症支援センター

大垣病院内	0584-78-7182
-------	--------------

\* 認知症の人と家族の会

岐阜県支部	214-8690
-------	----------

\* 岐阜市地域包括支援センター

中央北 (金華・京町・明德・本郷)	213-0128
中央西 (徹明・木之本)	215-7616
白梅華 (梅林・白山・華陽)	266-8388
島城西 (島・城西)	232-5088
清流 (早田・則武)	201-6204
西部 (木田・七郷・合渡)	251-6541
岐北 (黒野・方県・西郷・網代)	234-3933
長良 (長良・長良西・長良東)	231-8188
北部 (鷺山・常磐)	295-4510
岩野田 (岩野田・岩野田北)	214-4640
北東部 (藍川・三輪南・三輪北)	241-7003
三里本荘 (本荘・三里)	215-7655
精華 (市橋・鏡島)	252-3066
境川 (鶯・日置江・柳津町)	276-1163
南部 (加納東・加納西・茜部)	275-0173
厚見 (厚見)	214-4001
長森南 (長森南)	247-8160
長森 (日野・長森北・長森西・長森東)	245-2855
東部 (岩・芥見・芥見東・芥見南)	243-0593